



－学校教育目標－

たが　　みと　　あ　　　　　　　　まな　　つづ　　　　　こ　　　　　いくせい
互いを認め合い　　すすんで学び続ける子どもの育成

～育てたい資質・能力～

自己指導能力・・・　その時、その場で、どのような行動が適切であるか自分で判断して行動できる力

自分の考えを持ち、表現する力：主体性

めざす子ども像

自他を大切にする子
考え　判断し　実行する子
たくましい子

めざす学校像

子どもも大人もみんな笑顔いっば
いの学校
子どもも大人も安心して最大限の
力を発揮できる学校

めざす教職員像

すべては深草の子どもたちのために！
「子どもの心に火をつける教職員」

教職員による生徒指導の実践上の4つの視点

1. 自己存在感の感受【児童が自己存在感を実感でき、さらに自己肯定感、有用感を育むことができる配慮】
2. 共感的な人間関係の育成【児童が多様性を認め、尊重し合う関係づくり】
3. 自己決定の場の提供【児童が自分の意見や考えを自由に発表できる機会づくり】
4. 安全・安心な風土の醸成【児童が学級で安全かつ安心して学校生活を送れる風土づくり】

スローガン

こころ　　　　　　うえ　　む
「心のコップを上向きに」